

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム ふぁみりい

作成日: 平成30年1月22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策において、常に危機管理に努め避難訓練時の職員の役割の取り決め(消火・通報・避難)や防火対策を行わなければならない。	常に危機管理の意識を高め、夜間想定 of 訓練や自主訓練に取り組む。	年2回の消防署立ち合いでの夜間想定での避難訓練及び自主訓練を行い、防火意識を高める。予め役割分担を決めておくことは職員の配置等から難しいと思われるため、日勤帯の職員の役割分担については、災害時に確実に職員が各自、臨機応変に対応出来るように日頃より訓練を行う。	12ヶ月
2	35	非常食等の備蓄に関しては米等の食料品を倉庫に保管しているが消費期限明示等リスト化はされていない。	災害時に備え、非常食等を備蓄する。	非常食等、災害時すぐに持ち出せる様に1箇所準備し、消費期限等の管理を行い、定期的な入れ替えを行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。